

## 臨床研究「造血幹細胞移植における妊孕性温存に関する観察研究」について

筑波大学附属病院血液内科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

当院で造血幹細胞移植前に妊孕性温存を行った方を対象に、臨床情報を用いて解析することで、その実態を明らかにすることを目的とした研究です。

### ② 研究対象者

2000年1月～2024年12月に当科において造血幹細胞移植前に妊孕性温存を行った方全員

### ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年12月31日まで

### ④ 研究の方法

造血幹細胞移植を受けられた方の疾患背景（疾患名、病期）、患者背景（年齢、性別、既往歴、合併症）、治療内容、移植内容、妊孕性温存に関する事項を診療記録から収集します。

### ⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

診療記録

### ⑥ 試料・情報の第三者への提供について（該当する場合は記載）

第三者への提供はありません。

### ⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

研究責任者 千葉 滋（筑波大学血液内科・教授）

### ⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

### ⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：血液内科 担当 栗田 尚樹

電話：029-853-3127（平日9～17時）